

# 補助金チェックシート

作成年度: 令和元年度

## 1. 補助金の内容

|                  |  |        |  |
|------------------|--|--------|--|
| 補助金名称            | 木造住宅耐震改修補助金  |        |  |
| 所管部署             | 都市整備部 開発指導室 建築安全課  |        |  |
| 根拠名称<br>(交付規則以外) | 枚方市木造住宅耐震改修設計補助金交付要綱、枚方市木造住宅耐震改修工事補助金交付要綱、枚方市住宅除却工事補助金交付要綱、枚方市危険ブロック塀等補助金交付要綱  |        |  |
| 交付の目的            | 南海トラフ巨大地震等の大規模地震の発生が危惧されるなか、耐震化の促進は喫緊の課題であり、民間建築物の耐震化の促進を図るため、一定の要件を満たす建築物の所有者等に耐震改修工事及び道路等に面する危険ブロック塀等の除却に要する費用を一部補助する。 |        |  |
| 補助対象経費           | 耐震改修設計費、耐震改修工事費、住宅除却工事費、危険ブロック塀等除却工事費  |        |  |
| 補助率・補助額          | その他  |        |  |
| 交付先              | 個人   |        |  |
| 開始年度             | 平成18年度   | 終期年度   | R4年度末(サンセット期日)   |
| 補助金性質分類          | 制度的補助  | 団体運営補助 | 事業費補助 <input type="checkbox"/> その他 <input type="radio"/> |
| 法令等での義務付け        | なし   | 法令等名称  |  |

## 2. 補助金の決算状況等

| (千円) |        |        |        |
|------|--------|--------|--------|
|      | H28    | H29    | H30    |
| 予算額  | 91,000 | 54,371 | 88,300 |
| 決算額  | 76,405 | 52,671 | 40,448 |
| 特定財源 | 国庫支出金  | 26,335 | 20,223 |
|      | 府支出金   | 8,743  | 6,839  |
|      | その他    | 17,593 | 13,386 |
| 一般財源 | 0      | 0      | 0      |
| (件)  |        |        |        |
| 交付実績 | 173    | 108    | 105    |

## 3. 補助金の見直し

### ① 補助金交付の基本的な視点

#### i 継続の判断(いずれかが不適合の場合は廃止)

| 視点  | チェックポイント   | チェック |
|-----|--|------|
| 公益性 | 補助金交付対象事業の目的や内容が、広く市民の利益に貢献するもので、特定のものの利益に供するものではない。 | ✓    |
| 必要性 | 関連する施策目標や事務事業目的の達成に必要な不可欠な補助金交付である。                  | ✓    |
|     | ニーズが高い又は高いニーズが見込まれる補助金である。                           | ✓    |
| 有効性 | 期待する効果をあげている。又は効果をあげる見込みがある。                         | ✓    |
|     | 補助金交付が委託や直接執行等と比較し、より適正で効果的な手法である。                   | ✓    |

ii 補助金制度の検証

| 視点  | チェックポイント   | チェック | 対応案 | 対応予定時期 |
|-----|--|------|-----|--------|
| 必要性 | 調査等により市民のニーズを的確に把握している。又は他市町村でも同様の補助制度が多数存在することを確認している等、ニーズの推定ができています。 | ✓    |     |        |
|     | 一定数の交付申請件数がある。   | ✓    |     |        |
| 有効性 | 補助金交付の具体的な効果測定方法が確保されている。  | ✓    |     |        |
|     | 終期設定がされている。  | ✓    |     |        |
| 公平性 | 要件を満たす不特定多数が交付申請可能な制度となっている。又は特定のもののみに交付を行う合理的な理由がある。                  | ✓    |     |        |
| 妥当性 | 全額補助となっていない。又は全額補助を行う合理的な理由がある。  | ✓    |     |        |
|     | 補助率、補助金額、補助対象経費等の妥当性について確認している。  | ✓    |     |        |
|     | 補助率、補助金額、補助対象経費等が明確である。  | ✓    |     |        |
|     | 補助率、補助金額、補助対象経費が公表されているなど透明性が確保できている。                                  | ✓    |     |        |

②補助金性質分類別の視点

その他

| 該当 | チェックポイント           | チェック | 対応案 | 対応予定時期 |
|----|--------------------|------|-----|--------|
| ○  | 他の類似制度と重複が無い確認をした。 | ✓    |     |        |

4. 補助金の今後の方向性

| 方向性  | 改善して継続  |
|--|---|
| 上記方向性を<br>選択した理由<br>(「改善して継続の<br>場合は改善内容」) | 考慮すべき個別の事情の対応策を踏まえ、木造住宅の耐震化を効果的に促進するため、基幹となる補助事業を明確化した上で、所有者にとって最適な改修方法が選択できるよう、補助制度の検証、見直しを行っていく。併せて国・府の方針等を注視し、効果的な制度となるよう継続して改善を進めていく。 |
| 対応完了・廃止予定時期                                | 令和2年3月(耐震改修設計補助金及び耐震改修工事補助金交付要綱の統合)   |

# 補助金チェックシート

作成年度: 令和元年度

## 1. 補助金の内容

|                  |  |        |                |
|------------------|--|--------|----------------|
| 補助金名称            | 既存民間建築物耐震診断補助金(特定既存耐震不適格建築物・共同住宅等)   |        |                |
| 所管部署             | 都市整備部 開発指導室 建築安全課  |        |                |
| 根拠名称<br>(交付規則以外) | 枚方市既存民間建築物耐震診断補助金交付要綱  |        |                |
| 交付の目的            | 南海トラフ巨大地震等の大規模地震の発生が危惧されるなか、耐震化の促進は喫緊の課題であり、民間建築物の耐震化の促進を図るため、一定の要件を満たす建築物の所有者等に耐震診断に要する費用を一部補助する。 |        |                |
| 補助対象経費           | 耐震診断費  |        |                |
| 補助率・補助額          | 定率補助   |        |                |
| 交付先              | 所有者  |        |                |
| 開始年度             | 平成20年度   | 終期年度   | R4年度末(サンセット期日) |
| 補助金性質分類          | 制度的補助  | 団体運営補助 | 事業費補助 〇<br>その他 |
| 法令等での義務付け        | なし   | 法令等名称  |                |

## 2. 補助金の決算状況等

| (千円) |       |       |     |
|------|-------|-------|-----|
|      | H28   | H29   | H30 |
| 予算額  | 0     | 1,000 | 0   |
| 決算額  | 0     | 1,000 | 0   |
| 特定財源 | 国庫支出金 | 500   | 0   |
|      | 府支出金  | 0     | 0   |
|      | その他   | 500   | 0   |
|      | 一般財源  | 0     | 0   |
| (件)  |       |       |     |
| 交付実績 | 0     | 1     | 0   |

## 3. 補助金の見直し

### ①補助金交付の基本的な視点

#### i 継続の判断(いずれかが不適合の場合は廃止)

| 視点  | チェックポイント   | チェック |
|-----|--|------|
| 公益性 | 補助金交付対象事業の目的や内容が、広く市民の利益に貢献するもので、特定のものの利益に供するものではない。 | ✓    |
| 必要性 | 関連する施策目標や事務事業目的の達成に必要な不可欠な補助金交付である。                  | ✓    |
|     | ニーズが高い又は高いニーズが見込まれる補助金である。                           | ✓    |
| 有効性 | 期待する効果をあげている。又は効果をあげる見込みがある。                         | ✓    |
|     | 補助金交付が委託や直接執行等と比較し、より適正で効果的な手法である。                   | ✓    |

ii 補助金制度の検証

| 視点  | チェックポイント   | チェック | 対応案 | 対応予定時期 |
|-----|--|------|-----|--------|
| 必要性 | 調査等により市民のニーズを的確に把握している。又は他市町村でも同様の補助制度が多数存在することを確認している等、ニーズの推定ができています。 | ✓    |     |        |
|     | 一定数の交付申請件数がある。   | ✓    |     |        |
| 有効性 | 補助金交付の具体的な効果測定方法が確保されている。  | ✓    |     |        |
|     | 終期設定がされている。  | ✓    |     |        |
| 公平性 | 要件を満たす不特定多数が交付申請可能な制度となっている。又は特定のもののみに交付を行う合理的な理由がある。                  | ✓    |     |        |
| 妥当性 | 全額補助となっていない。又は全額補助を行う合理的な理由がある。  | ✓    |     |        |
|     | 補助率、補助金額、補助対象経費等の妥当性について確認している。  | ✓    |     |        |
|     | 補助率、補助金額、補助対象経費等が明確である。  | ✓    |     |        |
|     | 補助率、補助金額、補助対象経費が公表されているなど透明性が確保できている。                                  | ✓    |     |        |

②補助金性質分類別の視点

その他

| 該当 | チェックポイント           | チェック | 対応案 | 対応予定時期 |
|----|--------------------|------|-----|--------|
| ○  | 他の類似制度と重複が無い確認をした。 | ✓    |     |        |

4. 補助金の今後の方向性

| 方向性  | 現状のまま継続                |
|--|------------------------|
| 上記方向性を<br>選択した理由<br>(「改善して継続の<br>場合は改善内容」) | 本市の耐震化促進のため、現状のまま継続する。 |
| 対応完了・廃止予定時期                                |                        |

# 補助金チェックシート

作成年度: 令和元年度

## 1. 補助金の内容

|                  |  |        |                |
|------------------|--|--------|----------------|
| 補助金名称            | 既存民間建築物耐震診断補助金(木造住宅)   |        |                |
| 所管部署             | 都市整備部 開発指導室 建築安全課  |        |                |
| 根拠名称<br>(交付規則以外) | 枚方市既存民間建築物耐震診断補助金交付要綱  |        |                |
| 交付の目的            | 南海トラフ巨大地震等の大規模地震の発生が危惧されるなか、耐震化の促進は喫緊の課題であり、民間建築物の耐震化の促進を図るため、一定の要件を満たす建築物の所有者等に耐震診断に要する費用を一部補助する。 |        |                |
| 補助対象経費           | 耐震診断費  |        |                |
| 補助率・補助額          | 定率補助   |        |                |
| 交付先              | 所有者  |        |                |
| 開始年度             | 平成9年度  | 終期年度   | R4年度末(サンセット期日) |
| 補助金性質分類          | 制度的補助  | 団体運営補助 | 事業費補助 〇<br>その他 |
| 法令等での義務付け        | なし   | 法令等名称  |                |

## 2. 補助金の決算状況等

| (千円) |       |       |        |
|------|-------|-------|--------|
|      | H28   | H29   | H30    |
| 予算額  | 7,875 | 4,293 | 13,500 |
| 決算額  | 5,695 | 3,393 | 10,615 |
| 特定財源 | 国庫支出金 | 1,696 | 5,307  |
|      | 府支出金  | 848   | 2,653  |
|      | その他   | 849   | 2,655  |
|      | 一般財源  | 0     | 0      |
| (件)  |       |       |        |
| 交付実績 | 131   | 76    | 240    |

## 3. 補助金の見直し

### ①補助金交付の基本的な視点

#### i 継続の判断(いずれかが不適合の場合は廃止)

| 視点  | チェックポイント   | チェック |
|-----|--|------|
| 公益性 | 補助金交付対象事業の目的や内容が、広く市民の利益に貢献するもので、特定のものの利益に供するものではない。 | ✓    |
| 必要性 | 関連する施策目標や事務事業目的の達成に必要な不可欠な補助金交付である。                  | ✓    |
|     | ニーズが高い又は高いニーズが見込まれる補助金である。                           | ✓    |
| 有効性 | 期待する効果をあげている。又は効果をあげる見込みがある。                         | ✓    |
|     | 補助金交付が委託や直接執行等と比較し、より適正で効果的な手法である。                   | ✓    |

ii 補助金制度の検証

| 視点  | チェックポイント   | チェック | 対応案 | 対応予定時期 |
|-----|--|------|-----|--------|
| 必要性 | 調査等により市民のニーズを的確に把握している。又は他市町村でも同様の補助制度が多数存在することを確認している等、ニーズの推定ができています。 | ✓    |     |        |
|     | 一定数の交付申請件数がある。   | ✓    |     |        |
| 有効性 | 補助金交付の具体的な効果測定方法が確保されている。  | ✓    |     |        |
|     | 終期設定がされている。  | ✓    |     |        |
| 公平性 | 要件を満たす不特定多数が交付申請可能な制度となっている。又は特定のもののみに交付を行う合理的な理由がある。                  | ✓    |     |        |
| 妥当性 | 全額補助となっていない。又は全額補助を行う合理的な理由がある。  | ✓    |     |        |
|     | 補助率、補助金額、補助対象経費等の妥当性について確認している。  | ✓    |     |        |
|     | 補助率、補助金額、補助対象経費等が明確である。  | ✓    |     |        |
|     | 補助率、補助金額、補助対象経費が公表されているなど透明性が確保できている。                                  | ✓    |     |        |

②補助金性質分類別の視点

その他

| 該当 | チェックポイント           | チェック | 対応案 | 対応予定時期 |
|----|--------------------|------|-----|--------|
| ○  | 他の類似制度と重複が無い確認をした。 | ✓    |     |        |

4. 補助金の今後の方向性

| 方向性  | 現状のまま継続                        |
|--|--------------------------------|
| 上記方向性を<br>選択した理由<br>(「改善して継続の<br>場合は改善内容」) | 府内行政庁の動向等を踏まえ、必要に応じ補助額の見直しを行う。 |
| 対応完了・廃止予定時期                                |                                |